

【今週の注目疾患】

7 月 28 日は「日本肝炎デー」です。

世界保健機関（WHO）が 2010 年に、世界的レベルでのウイルス性肝炎のまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消や予防の推進を図ることを目的として、「World Hepatitis Day（世界肝炎デー）」を定めました。日本でも「日本肝炎デー」を制定し、関係機関が協力しながら、肝炎に関する知識や予防、治療についての正しい知識の普及・啓発活動を行っています¹⁾。

活動内容は、以下の厚生労働省のページをご確認ください。

知って、肝炎 URL : <https://www.kanen.org/>

〔ウイルス性肝炎〕

感染症法において、4 類感染症として A 型肝炎及び E 型肝炎が、5 類感染症として前記の 2 つを除いたウイルス性肝炎が規定されている。

A 型肝炎及び E 型肝炎については、主に汚染された飲食物を介して、この 2 つを除く B 型肝炎や C 型肝炎などが分類されるウイルス性肝炎*については、主に血液・体液等を介して感染することが知られている。県内医療機関からの届出状況等は以下のとおり。

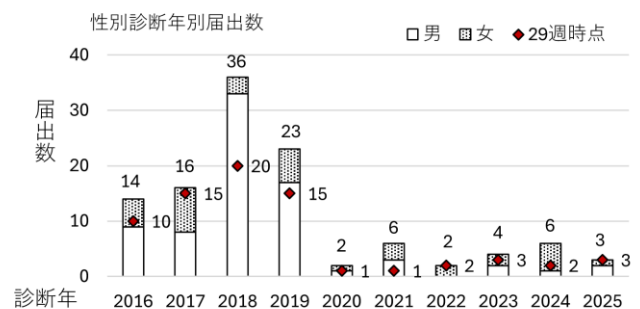
*慢性肝疾患、無症候性キャリア及びこれらの急性増悪例は届出対象に含まない。

OA 型肝炎

2025 年第 29 週までの累計届出数は 3 例であり、2020 年以降、低い水準で推移していた（図 1）。

2016 年以降に県内で届出のあった 112 例のうち、推定感染経路が経口感染であった届出は 66 例（59%）であった。経口感染例に係る推定感染地域は、国内 40 例（うち千葉県は 28 例）、海外 19 例、国内又は海外 2 例、不明 5 例であった。

図1:2016年から2025年第29週までの県内A型肝炎



OE 型肝炎

2025 年第 29 週までの累計届出数は 32 例であり、昨年同時期と同数であった（図 2）。

2016 年以降に県内で届出のあった 327 例のうち、推定感染経路が経口感染であった届出は 150 例（46%）であった。経口感染例に係る推定感染地域は、国内 124 例（うち千葉県は 98 例）、海外 7 例、国内又は海外 1 例、不明 18 例であった。

図2:2016年から2025年第29週までの県内E型肝炎



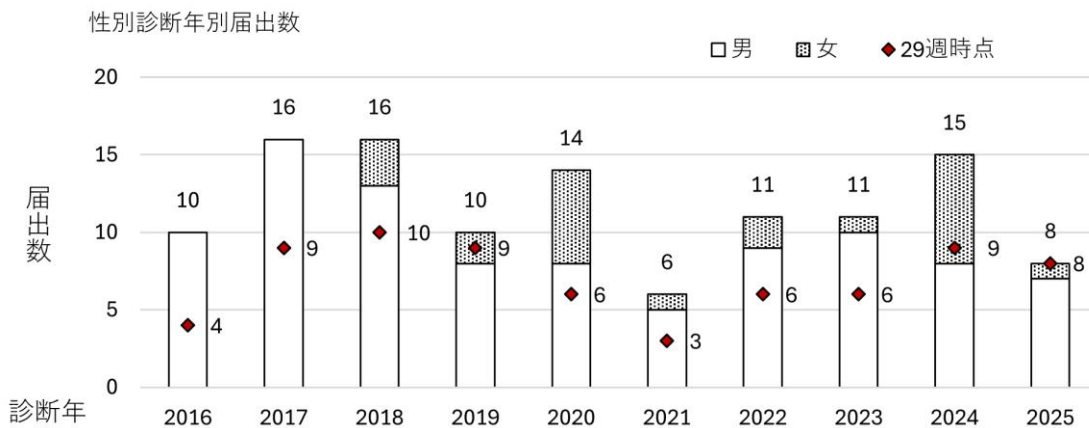
海外に渡航される際は、特に衛生状態が悪く、飲用水の管理の悪い地域では、生水、氷、生肉、生野菜などにウイルスが付着している可能性があります。予防のためには、ミネラルウォーターや一度沸騰させた水、加熱調理してあるものを選びましょう^{2, 3)}。

〇ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）

2025年第29週までの累計届出数は8例であった（図3）。

2016年以降に届出のあった117例の概要は以下のとおり。B型肝炎が88例（75%）、C型肝炎が10例（9%）となっていた（表）。推定感染経路は、B型肝炎88例のうち58例が性的接触によるもの、C型肝炎10例のうち1例について医療従事者の針刺し等によるものと報告があるが、いずれも不明のものが多い。

図3:2016年から2025年第29週までの県内ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）



表：2016年から2025年第29週までに県内医療機関から届出のあったウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）の診断年別届出数

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	合計
B型肝炎	8	13	14	7	13	5	6	8	9	5	88
C型肝炎	0	1	0	2	1	0	3	2	1	0	10
サイトメガロウイルス	2	2	2	1	0	1	1	0	1	0	10
EBウイルス	0	0	0	0	0	0	1	1	2	3	7
エコーウイルス11型	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2

予防のために

B型肝炎、C型肝炎は血液や体液を通じて伝播・感染するため、他人の血液や体液に接触する機会をできるだけ減らすことが大切です。B型肝炎の場合、ワクチンを接種することも有効な方法です⁴⁾。

■参考・引用

1)厚生労働省：日本肝炎デー・肝臓週間について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/kanen/kangan/kanenday.html

2)厚生労働省検疫所：A型肝炎

<https://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/name01.html>

3)厚生労働省検疫所：E型肝炎

<https://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/name02.html>

4)厚生労働省集団生活の場における肝炎ウイルス感染予防ガイドラインの作成のための研究班：日常生活の場でウイルス性肝炎の伝播を防止するためのガイドライン（一般の方向け）

<https://www.kanen.ncgm.go.jp/content/010/ippan.pdf>